

令和8年度食品産業連携促進事業委託業務公募型プロポーザルの
審査結果について

1 審査委員会の日時

日時：令和8年3月24日（火） 10時00分から12時00分まで

2 プロポーザルへの参加者数

1者

3 候補者選定方法

令和8年度食品産業連携促進事業委託業務公募型プロポーザル募集要領4に基づき、審査委員5名が審査を行い、株式会社HITOTO Corporationを候補者として選定した。

4 審査結果

| 候補者 | | 株式会社HITOTO Corporation |
|--------------------|------------|------------------------|
| (1) 全般 | | 32点/50点 |
| (2) 広報に関すること | | 60点/100点 |
| (3) カリキュラム運営に関すること | | 30点/50点 |
| (4) 運営に関すること | | 30点/50点 |
| (5) 実施体制 | 責任者・担当者の配置 | 30点/50点 |
| | 実行可能な人員体制 | 30点/50点 |
| | 個人情報取扱体制 | 28点/50点 |
| (7) 業務実績 | | 38点/50点 |
| (8) 金額 | | 30点/50点 |
| (9) 加点基準 | | 25点/25点 |
| 総合得点 | | 333点/525点 |

5 候補者の提案に対する審査委員の主な意見

【優れている点】

- ・過去の受託経験や、係わっていたスタッフの存在など、本事業の内容や流れを一定把握している。

【改善点】

- ・業務毎の運営体制について具体的にすることが必要。
- ・集客チャネル毎にKPIを定めて、予算とリソースの配分を最適化するよう検討が必要。
- ・参加者募集にあたり、新たな企業へのアプローチが必要。
- ・市町村や金融機関が持つネットワークの活用も、チラシやデータを配布するだけでなく事業者に参加のメリットをしっかりと伝えられる取組や、事業者のペルソナ分析をすることが重要。
- ・事業開始時の広報と、事業実施中の広報などを計画立てて進めてもらいたい。